

MRI 検査とは？

MRIとは、Magnetic Resonance Imagingの略で磁気共鳴画像を意味し、強い磁場と電場を用いて人体のあらゆる部位の断面図を撮影することができます。放射線を使用しないので被曝はありません。軟部組織の描出能に優れており、脳や子宮・卵巣、前立腺等の下腹部、脊椎、四肢などの疾患に対する診断に有用な検査です。血流や分子レベルの拡散情報の画像化など形態的観察に加え機能的観察も可能です。

当院では2015年6月より最新型3TMRIが稼働します。

従来の0.3Tより、静磁場強度が大幅に上がったため、きれいな画像を早く撮影できるようになります。また、強磁場装置の問題点であった検査時の騒音も、『Quiet suite』機能で大幅に抑えることができるようになりました。

早い！
広い！
静か！
キレイ！

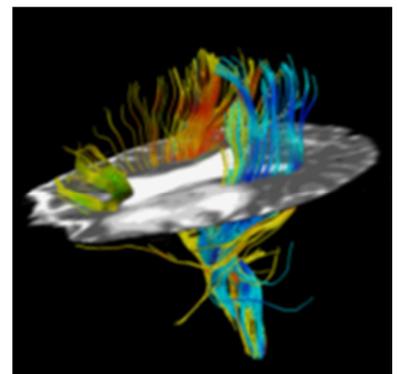
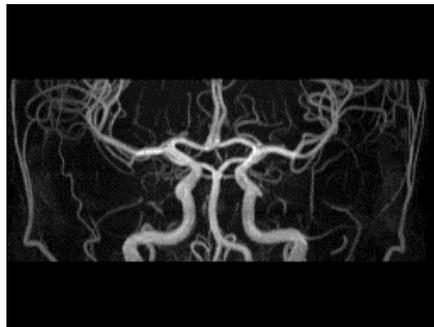
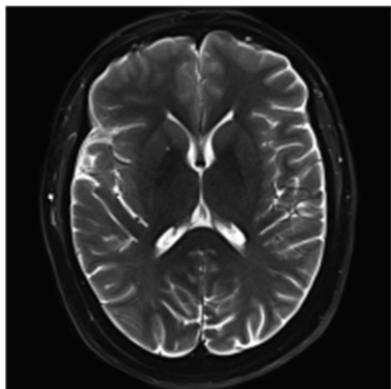


SIEMENS 社製 3.0T Skyra

検査の種類

頭部領域

脳出血、脳梗塞の有無、頭痛や手足の痺れの原因調査、脳萎縮や変性疾患などの診断を行います。また、造影剤を用いることなく、血管を明瞭に描出し、動脈の瘤や狭窄を診断することができます。



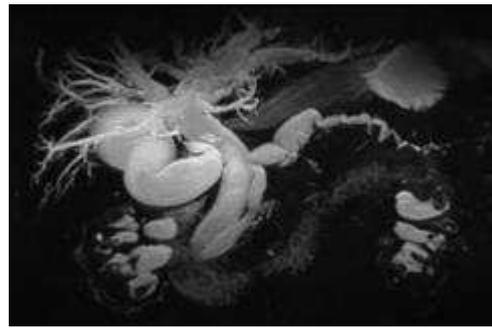
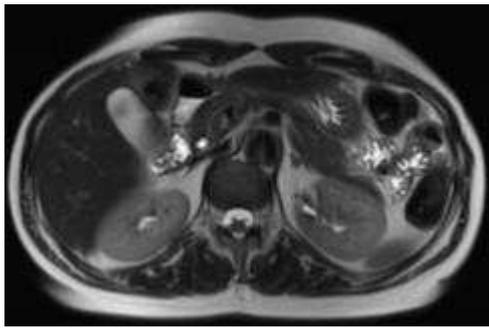
脊椎領域

脊髄や椎間板などを鮮明に描出することができます。痛み、しびれの原因となる椎間板ヘルニアや、脊椎変性疾患などの診断に有用です。



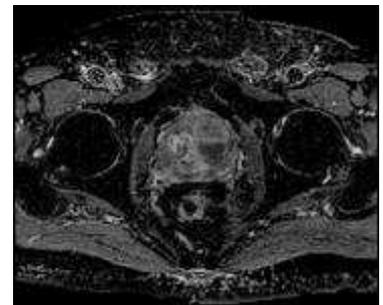
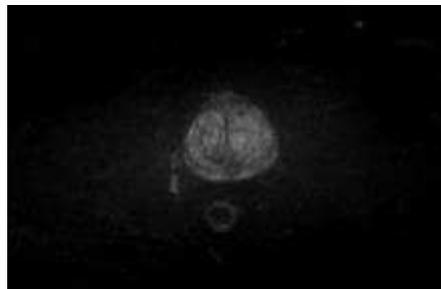
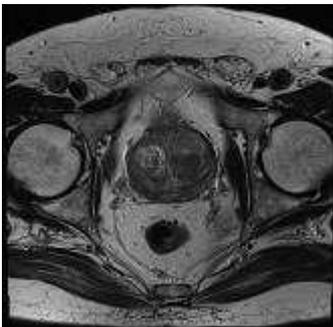
腹部領域

肝臓、胆嚢、胆管、膵臓などを撮影することができます。呼吸を止めて(20 秒程度)撮影することがあります。



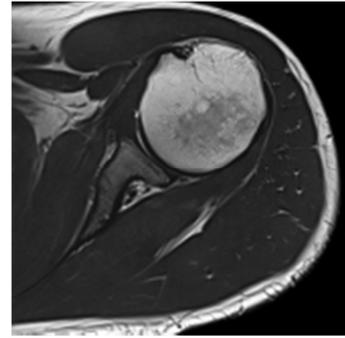
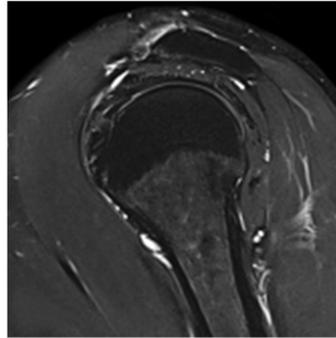
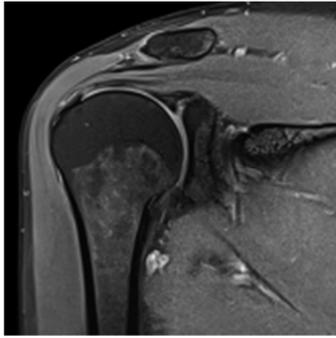
骨盤部領域

膀胱、子宮、卵巣、前立腺などの大きさや形状、病変の進展度、性状の診断を行います。



四肢領域

X 線撮影で診断の難しい靭帯や半月版などの組織も、明瞭に描出することができます。骨組織はもちろん関節、靭帯の診断にも有用です。



検査の流れ

検査当日は予約時間の30分前までにおいでになり、医事課窓口で受付を済ませます。

予約票とチェックリストを持って放射線受付窓口にお越しください。

準備が整いましたら、寝台に寝ていただき、体をトンネルの中に入れて検査をします。

検査時間は通常20分～30分です。検査開始と終了の時刻が予定より多少前後することがあります。あらかじめご了承ください。なお、検査中は呼び出しブザーをお渡ししますので、検査を続けられないようなことがあればブザーでお知らせください。

検査終了後は、そのままご帰宅ください。

MRI検査を受けるにあたっての注意事項

- 安全に検査を行うために次に該当する方は検査が出来ない場合がありますので事前に必ず医師、検査担当技師にお知らせください。



- ☆ 心臓ペースメーカー・神経刺激装置を使用している方
- ☆ 手術の既往があり、体内に金属性のもの(脳動脈クリップ、人工関節など)がある方
- ☆ 人工内耳を使用している方
- ☆ 義眼を磁石で固定している方
- ☆ 閉所恐怖所の方
- ☆ 刺青・アートメイクをしている方
- ☆ 妊娠または妊娠の可能性のある方

- 検査開始前に検査衣に着替えていただきますので、更衣しやすい服装でお越しください。

- 検査当日の食事制限は撮影する部位にかかわらず基本的にありません。

ただし腹部検査を行う方は

午前の検査の方は朝食を、午後の検査の方は昼食を摂らないでください。

目安として…検査前4時間は食事を摂取しないでください。

尚、水分(お茶、お水などの乳成分を含まないもの)は摂取しても結構です。

普段飲まれているお薬は、通常通り服用してください。

検査終了後の食事制限は一切ありません。

- ◆ 検査室内は磁場が非常に強いので下記のものなどは持ち込むことができません。必ずロッカーに入れて施錠してください。
ヘアピン、ネックレス、ピアス、指輪、時計、携帯電話、キャッシュカード、クレジットカード、テレフォンカード、診察券、金属のついた下着、保温機能のある下着(遠赤外線・ヒートテック等)、取り外しのできる義歯・義

眼、補聴器、かつら、眼鏡

◆ 以下のものは取り外して入室していただきます。

コンタクトレンズ、湿布、エレキバン、使い捨てカイロ、ニトロダーム(心臓のお薬)、ニコチンパッチ(禁煙補助剤)

◆ 検査当日のお化粧品は控えめにお願いします。(特にマスカラ、アイシャドー、マニキュアなどは金属を含んでいる場合もあり、火傷の危険性や、検査に支障をきたす恐れもありますので、できるだけつけずに来院して下さい。)